



はじまったよ？夏の遊びが・・・あれ？



いつもなら、爽やかな風に包まれて、夏の遊びをどんどん楽しむ6月後半。今年はどうしたことやら『梅雨』のような曇天に傘マーク☂が並びます。それでも子どもたちは、雨を上手に避けながら、虫探しやら、水遊び、砂場の川作り・・・と夏の遊びを始めています。



水遊びが出来ないときは、体を動かして遊ぶ絶好の機会ですね。鉄棒や雲梯をじっくり練習している子もいれば、とても長〜いケンパをしている子もいます。



この女子たち、
恐るべし！
昨年はひたすら色水を混色したり、花や葉を刻んだり・・・なのに、なんとということでしょう。すでにひまわり組の前はおしゃれなcafé状態です。



川を作ると言っても、最近見られたのが、ただ水を流すだけではありませんでした。どこに砂を積んだらたくさん水を溜められるか、友達と相談して川を堰き止めます。(真剣ですが、そこは砂場。どんどん下に染み込み・・・あれ?) 水鉄砲もいろいろな飛ばし方を考えます。垂直に打ち上げると・・・「雨降りになった!」と大発見です。でも、関係の無い友達や年長さんにかけて「やめてよ!」と言われ・・・ちょっぴり社会の厳しさを知ることもあります。



子どもたちの生活にも少なからず影響のあるコロナ禍。身体測定の様子も以前とは様変わりしています。準備を整え、名前が呼ばれるのをしっかり待つひまわり組の姿です。素晴らしいと思いませんか？

すべては子どもたちの笑顔のために！

